

【国や都・区  
の教育について】

- ・学習指導要領
- ・東京都教育施策大綱
- ・板橋区教育大綱
- ・板橋区教育ビジョン2025
- ・いたばし学び支援プラン2025

【社会・地域の現状と実態について】

- ・鎌倉街道、川越街道や地域に残る寺社など、歴史的な教育資源が豊富なまち
- ・校庭芝生化に伴うグリーンサポーターや寺子屋、iCS委員会等々、地域人材の宝庫
- ・特別支援学級、特別支援教室拠点校と区内屈指の特別支援教育に特化した学校環境
- ・元気で素直な子どもたち、一方で個々には様々な課題をもつ子どもたち
- ・高度情報化時代（SDGs・GIGAスクール）
- ・学校教職員の本当の意味での働き方改革の推進
- ・不登校やいじめ、LGBTQ、個人情報保護など、人権に関わる諸問題

学校教育目標

- ◎ 考える子ども
- たすけ合う子ども
- 元気な子ども

「学校とは、子どもたちにとって」

- できた、分かった、という自己実現を図る場所
- 安心・安全で居心地がよく、楽しいと思える場所

せせらぎ学びのエリア

上板橋第一中学校・常盤台小学校

上板橋小学校・弥生小学校

【目指す子ども像】 ○ 未来を拓く子ども

【弥生小学校のめざす教職員像】

- ・子どもたち一人ひとりのことを丁寧に見取り、温かくほめる指導をする教職員
- ・高い理想をもち、自分から学び続ける教職員
- ・自分の仕事に責任をもち、最後までやりとげる教職員
- ・学校全体のことを考え、組織（チーム）で仕事をすることを自覚し、お互いに切磋琢磨し、協働的に取り組む教職員
- ・健康で明るく、子どもや保護者、地域から信頼される教職員

【板橋区の目指す人間像】 自立 貢献 共生 創造

子どもが、自己肯定感を高め、  
充実感を得られる学校

- ・教科書の基礎的・基本的な学習内容を確実に理解するための学習活動の工夫
- ・「めあて」「ひとりで学ぶ」「みんなで考える」「まとめ」「振り返り」の「板橋区授業スタンダード」による学習過程
- ・本時の「まとめ」により、「振り返り」で自分の思いや考えを深め、人に伝えることを重視した学習活動
- ・一人一台端末や電子黒板などを積極的に活用し、一人ひとりの児童がもつ疑問や思いに応える個別最適な学びと協働的な学びへの取組
- ・一人ひとりの考えを大切に「考え、話し合う」道徳授業への取組
- ・学校生活をよりよくするために、また、本校の特色を生かした生活科や総合的な学習の時間における学習活動や、学級活動、なかよし班活動、学校行事などによる学校・学級づくりの推進

子どもが、安心・安全な  
生活が送れる学校

- ・通常学級において、担任と専科、支援員等による一人ひとりへの丁寧な見取りと特性に応じた指導・支援
- ・特別支援学級及び特別支援教室において、教員と支援員等によるチームによる個々の特性に応じた指導と支援
- ・不登校やいじめ、LGBTQ、個人情報保護など、人権に関わる諸問題の未然防止、早期発見、早期対応と関係諸機関との連携と協力
- ・不登校や登校しぶりの子どもたちへの居場所設定と多様な価値観への対応
- ・SC（スクールカウンセラー）やSSW（スクールソーシャルワーカー）の活用と、主任児童委員・民生児童委員、子ども家庭総合支援センター等様々な支援組織との連携
- ・「学校生活のきまり」など、子どもたちの実態に合わせた指導の徹底
- ・地域や子どもたちの実態に即したより実践的な安全指導や避難訓練の実施
- ・危機管理マニュアルの全教職員による理解の徹底（不審者対応、アレルギー対応、事故・災害対応、緊急対応等）

子どもが、郷土愛をもち、  
地域とともにに育つ学校

- ・iCS（コミュニティスクール）委員会を中心とし、町会や寺子屋、PTA、おやじクラブ等、地域と連携した学習や学校行事への取組
- ・板橋区や弥生、仲町地域にある魅力的な「人・もの・こと」等、豊富な地域にある歴史や自然、公共施設等に関わる教育資源を活用した学習活動の工夫
- ・SDGsと関連した生活科、理科、社会、総合的な学習の時間等、探究的な学習活動の充実
- ・せせらぎ学びのエリアの地域性を生かした9年間の小中一貫教育の充実
- ・近隣保育園や幼稚園との連携とスタートカリキュラムの充実
- ・芝生の校庭を維持するための「グリーンサポーター」との連携と総合的な学習等の学習教材への活用を図ることによる学校愛、郷土愛の育成
- ・区民まつりへのパレード参加や板橋区及び青少年健全育成委員会等が主催する地域行事への積極的な参加

教職員が、笑顔で子どもと向き合い、  
向上を目指す学校

- ・本時の「めあて」を明確にし、「まとめ」と「振り返り」までしっかりと行う「板橋区授業スタンダード」の確実な実施
- ・校内研究の推進「自分も人も大切に」する児童の育成～交流活動を通して～
- ・子どもたちが高い関心・意欲をもって学習に取り組むことのできる学習指導力の向上
- ・一人ひとりの子どもたちに寄り添い丁寧に見取ることで生活指導力の向上
- ・笑顔で子どもたちと向き合うことができる明るい風通しのよい職場環境と教員相互が信頼関係の上で尊敬し合うことのできる関係性の構築
- ・子どもたちと向き合う時間と授業準備や指導方法を研修する時間の確保
- ・服務事故防止研修の確実な実施と体罰ゼロ宣言
- ・様々なハラスメントにおける全教職員の意識の向上